



いしかわ労福協

第 590 号 2017年3月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行

第13回ライフ・サポートセンター代表者会議 2017年度活動計画に向けて



また、政府が進める働き方改革での時間外労働時間の上限については、労働者の健康が確保できる範囲を上限とすべきである。先月開催の第9回労福協理事会において2017年度の活動方針を決定した。その方針に沿い来年度における地域ライフ・サポートセンターの活動を提起するとともに、我々

労福協・ライフ・サポートセンターは、3月10日(金)フレンドパーク石川において、第13回ライフ・サポートセンター代表者会議を開催した。

会議には、県内9地域のライフ・サポートセンターから会長・事務局長等の代表者、連合石川から事務局長及び4地協事務局長、7福祉事業団体代表者、労福協役員等約50名が参加した。



西田理事長

冒頭、西田満明理事長が「春季生活闘争において、先に懇談した経済団体との会合でも、経営者側は県内における企業の人手不足感は強くなっており人材確保の上でも賃上げは必要であるとの認識にあるようだが、月例賃金に拘る我々の考えとは差がある。しかし、非正規労働者の賃金引上げの必要性は認識を同じくしている。

冒頭、西田満明理事長が「春季生活闘争において、先に懇談した経済団体との会合でも、経営者側は県内における企業の人手不足感は強

い。『共に支え合い・協力し合う』取り組みの重要性が高まる状況において、現役世代、退職者、地域住民がともに参加し活動することで社会への貢献や福祉事業団体事業の推進に寄与できるよう取り組みを進めていただきたい。」と挨拶した。

2017年度におけるライフ・サポートセンターの活動について、中川博専務理事が「2017年度活動計画、2017年度予算配分(案)及び予算」を、上野貞彦事務局長が「ライフ・サポートセンター活動における保障、事業団体支援部会における活動」を、それぞれ説明提案した。



中川専務



上野事務局長

参加者より、「地域ライフ・サポートセンター設立15周年事業は実施出来ないか。退職前セミナー参加者が減少傾向にあり、対策や方法、今後のあり方を示されたい。」との質問や「周年事業に対する積立は行わないこととなっているので、原資を含め実施の是非について方針を示されたい。定年退職・再雇用・年金受給は労働組合(企業)で種々異なるので、知りたい・知らせたいことを調査しては如何か。また、連合石川とのタイアップも必要ではないか。」との意見があり、事務局より「周年事業の是非などは、早い時期に方針を示したい。金沢以南の各ライフ・サポートセンターの退職前セミナーは7月～8月に開催していることから、統一チラシとして参加者が何処にでも受講できるよう対応している。また、チラシのサンプルは必要に応じ今後とも提供したい。」と回答し理解を求めた。

今回は、労働者自主福祉事業の推進について、中川専務理事が、労働者自主福祉事業の成り立ちとその意義、必要性を説明したのに続き、



溝田北陸労金石川県副本部長

北陸労金石川県本部の溝田勝副本部長は「マイナス金利時代における労金事業の現状と課

題、その対応策を会員の協力を得つつ進めて行く。また、北陸労金第6期中期計画の取り組みにより、さらに安心して利用できる事業運営に向け、協力を願いたい。」と述べた。全労済石川県本部の西端正和事業推進部長は昨今の自然災害等における共済事業の給付状況を説明し、特に家屋の自然災害に対する被害への備えが必要であると訴えた。また、「全労済60周年を機に進める組織改革は組織のスリム化と営業力強化が図られるが、皆さんへ提供する共済制度には変更が無いので『今後とも共済利用を』と呼び掛けていく。」とした。



西端全労済石川事業推進部長

最後に光林邦彦副理事長が「労福協・連合運動と労金・全労済を主とする自主福祉事業は共にあり、それぞれが進める労働者福祉の向上に、ライフ・サポートセンター事業を通じてご協力をいただきたい。」と新年度に向けての会議を終了した。



光林副理事長

これからの行事予定

(3月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
3月25日	土	全労済ほうさいフェスタ in いしかわ 2017	イオンモールかほく
28日	火	労金運動・石川県推進委員合同会議	都ホテル
〃	〃	金沢交通圏第2回特定地域協議会	石川県地場産業振興センター
〃	〃	労福協 第3回事業団体連絡会議	金沢市内
4月4日	火	第88回石川県統一メーデー 第2回実行委員会	フレンドパーク石川
11日	〃	中部労福協 2017年度第1回幹事会(～12日)	〃
13日	木	第88回石川県統一メーデー金沢中央大会第2回実行委員会	〃
29日	土	メーデー協賛 第26回ボウリング大会	ジャンボボール
5月1日	月	第88回石川県統一メーデー 金沢中央大会	四高記念公園
〃	〃	メーデー協賛 第51回勤労者ロードレース	教育会館前～
9日	火	〃 グラウンド・ゴルフ大会	大和町広場
17日	水	労福協第1回理事会	フレンドパーク石川
23日	火	中部会館協 平成29年度定期総会(～24日)	富山県
28日	日	メーデー協賛 第5回パークゴルフ大会	木場潟公園・パークゴルフ場
6月5日	月	中央労福協 全国研究集会(～6日)	神奈川県
〃	〃	メーデー協賛 ふれあいチャリティゴルフ大会	ツインフィールズ
8日	木	〃 第49回勤労者写真サロン展 金沢展(～11日)	県庁19F展望ロビー
9日	金	労福協 第56回通常総会	フレンドパーク石川
〃	〃	金沢LSC 総会	〃
15日	木	メーデー協賛 第49回勤労者写真サロン展 加賀展(～18日)	加賀市美術館

第9回理事会



石川労福協第9回理事会が、2月23日(木)にフレンドパーク石川において役員16名が出席して開催された。

西田満明理事長が、「昨日、神津里季生連合会長が来県し、連合北陸ブロックの会長・事務局局長と懇談した。その中で、働き方改革、賃上げ、子どもの貧困、奨学金制度が大きな課題であることの認識を共にし、今後さらに取り組んでいくことを確認した。また、先般開催したメーデー実行委員会において、来年以降のメーデーの取り組み方について、1年をかけて議論することも確認した。今後とも引き続き運動に対す

る協力を願う。本理事会において2017年度活動を決定するが、労福協がより一層発展するよう議論をいただきたい。」と挨拶した。

初めに、「2016生活底上げ・福祉強化キャンペーン」の一環として取り組んできた給付型奨学金制度創設に向けた賛同署名は、各団体等の協力により、個人・団体を含め152件の署名を集めることができ、1月27日までに中央労福協へ提出したほか、同キャンペーンの一環として「第40回労福協研究集会」にて奨学金問題にかかる講演会・パネルディスカッションにより、更に給付型制度の必要性や奨学金問題への認識を深めたこと。同時に、前回の理事会以降における事業の取り組みや各会員団体の事業執行状況が報告された。

続いての協議案件では、2016年度の活動等を報告すべく通常総会の開催日程・提出予定議案・議決権配付について決定したほか、2017年度においても地域LSCとともに多岐にわたる労働者の福祉向上に向けた活動とする活動方針と収支予算について決定した。また、3月10日(金)の第13回ライフ・サポートセンター代表者会議、翌11日(土)の第11回婚活行事の開催などを提案、決定した。

ろうふく・むすび・ネット

「恋をみつけてランチパーティー2017 Spring」



石川労福協は、ろうふく・むすび・ネット事業の婚活イベントを、3月11日(土)金沢市内の中華料理店で開催した。

今回も参加者男女各20名の定員に対し2倍

以上もの申し込みがあり好評を得た。

当日は、抽選で選ばれた40名が参加し、1対1のトークによる自己紹介を行った後、中間マッチングによるグループトーク、ビュッフェスタイルによるランチを楽しみながらのフリートークへと進んだ。

参加者は、良い出会いを求めて積極的に自己アピールするとともに相手の印象をチェックするなどして、気になった異性と、より深く会話を進めていた。

料理は種類も豊富で、かつ、おいしいことから、会話と食事に口を休める人が少なく感じられた。

その後、この方と思う異性を投票する最終マッチングを行い、今回は8組のカップルが誕生した。この素敵な出会いを深めて見事ゴールインとなることを陰ながら応援したい。

中部労福協第5回代表者会議



2月21日(火)名古屋市の「サイプレスガーデンホテル」にて、中部労福協第5回代表者会議が、中部(北陸・東海・近畿)12府県から57名の参加で開催した。

井端敏之副会長の開会挨拶の後、議長に地元愛知労福協の棚橋孝二氏が選出された。

小林茂中部労福協会長から「奨学金問題の積極的な取り組みにより、不十分ではあるが給付型制度が創設の予定となった。また、諸先輩が作り育ててきた労金、全労済等の自主福祉運動の取り組み強化や労福協活動の次世代を担うリーダーの育成の必要性と次期総会に向けての重要な代表者会議である。」と挨拶した。

続いて、花井圭子中央労福協事務局長、畑慎一愛知県労福協会長、間所陽一郎愛知県産業労働部労政局長からの来賓挨拶の後、議事審議に移り、全議案が提案どおり承認され代表者会議を終えた。

記念講演では、公益財団法人「博物館明治村」の中川武館長より「博物館明治村」の生い立ちと概要、展示建造物では11棟の重要文化財が建ち並び、さらに2件の重要文化財としての歴史的資料と世界遺産関連資料の講演があった。

特に、生い立ちの中では、初代館長は金沢市生まれで旧制四高出身の谷口吉郎氏であること、明治村にある建造物のほとんどは、もともと建てられていた環境に近い場所に移築されていること、明治時代以外の大正時代に建造された建築物も移築されていることなどが話され、全日程を締めくくった。

LSC 事務局次長 長山 良治

全国会館協議会第2回幹事会

全国会館協議会(全国労働者福祉会館協議会)は、2月16日(木)~17日(金)横浜市のワークピア横浜にて本年度第2回の幹事会を全役員との参加で開催した。

中塚宗浩会長の開会挨拶に続き、中央労福協関係会議における状況報告として、2017年度全国研究集会が会員会館であるワークピア横浜で開催となったこと、重点課題である給付型奨学金制度の創設を含めた奨学金問題の取り組み状況などが報告された。

会員会館の運営状況では4ブロックより、①宴会利用の売上が減少している、②会議室利用が減少している、③建物維持管理費用の捻出が課題であるなど、厳しい現状が報告された。

会員相互の連携強化のために気軽に相談等ができる「お助けネットワーク」の最終確認をしたほか、会館運営の一助を目的とした役職員研修は、公益目的事業の取り組み事例や収益改善に向けた取り組み事例をテーマに開催することを決定し、次回幹事会にて詳細を決定することとした。

さらに、9月7日(木)~8日(金)の日程で第47回定期総会を会員会館の「ハーネル仙台」で開催することを確認した。

事務局長 上野 貞彦

中部会館協議会第3回幹事会

中部会館協議会(中部ブロック労働者福祉会館協議会)は、3月8日(水)三重県松阪市の松阪シティホテルにて、本年度第3回幹事会を役員等12名で開催した。

全国会館協議会第2回幹事会の報告に続いて、中部ブロック会員の状況報告は、「景気の停滞感からか、宿泊利用が前年割れし、売上減少に直結している。」「経年変化による施設等の改修に費用が増大し、資金確保が課題である。」等との報告があった。

また、次年度総会の開催日程と会場等、次年度第1回幹事会開催を決定した。

さらに、設備メンテナンスに高額見積が提示された等、運営上の諸課題への情報交換や次年度活動に向けて意見を交わした。

事務局長 上野 貞彦

第47回石川県消費者大会



石川労福協、連合石川、石川生協連など9団体で構成する石川県消費者大会実行委員会は、3月3日(金)

に石川県地場産業振興センターにて、第47回石川県消費者大会「フードバンクフォーラム」を開催した。

当日は、会場から溢れるほどの参加者で、暖房が要らぬほどの熱気を帯びた中、実行委員会代表である石川労福協専務理事の中川博実行委員長の挨拶で幕を開けた。



吉田ふじのくに副理事長

今回は、フードバンクを軸に開かれ、初めにNPO法人フードバンクふじのくに副理事長で静岡県生協連会長

理事の吉田敬哲氏が「もったいないをありがとうに～フードバンクの取り組み」として、「温暖で食の豊富な静岡県で、日々の食事に困窮し、または、路上生活者でも飢えで不幸な最後を遂げることは無いと思われていたが、急激な経済の冷え込みにより状況が一変し、必要な取り組みであると認識して運動を興した。『困ったときはお互い様』、『もったいないをありがとうに』を設立趣意として活動し、現在では県内の全ての自治体や社会福祉協議会などと連携し、いわゆる生活困窮者を中心に支援するまでとなった。さらには、国内で多発する自然災害の被災地支援にも生かされており、有意義で充実した活動となりつつある。」と講演した。

講演後のパネルディスカッションでは、講師の吉田氏がコメン



テーターとなり、地元石川のフードバンク、子ども食堂を実施するNPO、ホームレス

を支援する夜回りの会、石川県社会福祉協議会からのパネリストによる活動紹介やフードバンク活動などにおける質問などが交わされ、食糧の無駄を省くだけでなく新たな共助の活動として認識を深め大会を終えた。

金沢地域LSC

「ライフプランセミナー」の開催



金沢地域ライフ・サポートセンターは、3月4日(土)労済会館にて、連合石川かなざわ地協および石川県勤労者互助会と共催して31名の参加で「『2017年家計はこう変わる』マネープランを考えて賢く生きよう」をテーマにライフプランセミナーを開催した。

冒頭、金沢地域LSC綿征一会長から、「給料は上がらない、年金支給は下がるなど労働者や生活者には大変厳しい状況である。今日は、高橋先生から講演をいただく中で、各自の収入内で工夫することを学んでいただきたい。」と主催者挨拶がされた。



綿会長

研修に移り、高橋昌子講師(暮らしのマネープラン相談センター所長)より、ライフプランの必要性として、人生の三大資金の流れである「マイホーム購入」「教育資金」「老後資金」のイベントに向けたライフイベント表を作り、給料が上がらない中で、「①収入を増やす。」「②支出を減らす。」「③貯蓄を増やす。」方法と資金計画では、計画性を持つこと。さらに、社会保障では、雇用保険では保険料が引き下げとなるものの、年金掛金と健康保険料の引き上げ、年金支給額の引き下げなど2017年からの改定について説明があった。

講義終了後の全体質疑では、質疑はなかったものの、その後の個別相談では賢い資金作りについて、熱心に講師に質問をしていた。また、高橋講師と後日、相談希望される方々は「個別無料相談券」を持ち帰った。

金沢地域LSC事務局長 松浦 政雄

勤 体 協

第 51 回県勤労者冬季体育大会

《バスケットボール大会》

- 2月19日・白山市若宮公園体育館
◇男子1組
①ChopperZ②チェンバース③犬丸BC
- 2月26日・白山市若宮公園体育館
◇女子2組
①TNP? ②犬丸BC③ガリーズ

《卓球大会》

- 2月26日・金沢市営中央市民体育館
3人 3Wラージボール大会
【ゴールド】
▷男子1組①ぬかクラブ②金ヶ崎公民館A③档の会
▷男子2組①ななおクラブA②南加賀クラブB
③のときりしま
▷女子 ①能美クラブA②MMN③羽昨卓友会
- 【シルバー】
▷男子①ななおクラブ②白山クラブA③金沢大浦公民館
▷女子①ななおクラブ②勤体協③金沢大浦公民館

《第 13 回ソフトバレーボール大会》

- 3月5日・いしかわ総合スポーツセンター
【フリー】
▷A組①2πr②東陵インフィニティ③辰口中部SVC

- ▷B組①EASYZ-A②Shine・A③やすはらSVC-B
▷C組①ドラゴンマジック②EASYZ-B③7044

【40歳以上】

- ▷A組①余喜SVC②羽昨SVC無限③T.O.N.E.・B
▷B組①スタークラブA②金沢EFS③ゆめまるA

【50歳以上】

- ▷A組①伏見台ソフトバレー部②なじみウィング③さいがわ
▷B組①メビウス②EASYZ-D③西南部SVC

【60歳以上】

- ①米丸トウインクルB②ゆめまるB③金澤SVC

《バドミントン大会》

- 3月5日・白山市若宮公園体育館
◇男子
①瓢友クラブ②君の縄③コマツ、おわさん'2
- ◇女子
①らぶる②瓢友クラブ③Let'sっばい、たんと倶楽部
- ◇混合
①千代野クラブT②勤体協サークル
③鶴来クラブ、バド☆ばああずK

《バスケットボール大会》

- 3月12日・金沢市営中央市民体育館
◇男子2組
①ジュージュル②Cluth③MARIC

ひまわりのたまご 風光明媚な能登島の自然を楽しんで走ろう!

2017能登島ロードレース

2017年7月2日(日)

会場：石川県七尾市能登島



申込方法 インターネットエントリーのみ

RUNTES <http://runnet.jp/>
スポーツエントリー <http://www.sportsentry.ne.jp/>

申込先の上記URLにアクセスし、大会エントリーページの画面に就いてお申し込みください。
実行方法は、お申し込みの際にお送りいただけます。
募集開始：2017年3月1日◎ 申込締切：2017年5月1日◎

コースの特長

ハーフコース
距離 能登島半周コース
高低差40%、総所要11km(10km+1km)

10kmコース
距離 能登島半周コース
高低差50%、所要6km

本大会は、能登島の自然を満喫できる、全体的に平坦なコースです。また、能登島の歴史や文化を学ぶことができます。また、能登島の自然を満喫できる、全体的に平坦なコースです。また、能登島の歴史や文化を学ぶことができます。



2017 第51回 石川県勤労者 春季体育大会

開催	開催日	種 目	場 所	申込締切日	七 尾
金沢	4月16日(日)	バレーボール(男子)	金沢市中央市民体育館	4月 3日(月)	7月2日(日) 七尾市能登島向田町
白山	4月29日(祝)	弓 道	鶴 来 弓 道 場	4月17日(月)	ひよこりのとしま2017 能登島ロードレース
金沢	4月29日(祝)	→→→ ボクシング	ジャンボホール	4月17日(月)	(第20回大会)
金沢	5月 1日(月)	→→→ ロードレース	金沢城 外周コース	4月10日(日)	スタート 能登島生涯学習センター前
金沢	4月16日(日)	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	4月 3日(月)	フィニッシュ 能登島生涯学習センター前
金沢	4月23日(日)	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	4月 3日(月)	・10km森林コース
金沢	5月 7日(日)	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	4月 3日(月)	・ハーフ周コース
金沢	5月28日(日)	剣 道	石川県立武道館	5月15日(月)	申込締切日：5月1日(月) インターネットエントリーのみ
小松	5月28日(日)	→→→ パークゴルフ	大場湖公園特設パークゴルフ場	5月15日(月)	http://runnet.jp/ http://www.sportsentry.ne.jp/



主催
(申込先)



石川県勤労者体育協会
金沢市西念3丁目3番5号
TEL 076-223-6675
FAX 076-223-6775



後援

北 國 新 聞 社

石川県教育委員会

石川県労働者福祉協議会